

阿久和の史跡とミルクファーム巡り

実施日：12月19日（土）

コース：三ツ境駅前広場(WC) → 白姫神社 → 鎌取池跡 → 長屋門公園(WC) → 製糸場跡 → 阿久和宮腰遺跡 → 熊野神社 → お墓山 → 大久保原公園(WC) → 大久保原遺跡 → 相澤良牧場（ミルク・ファーム）（解散 12時30分頃）（約5km）

#	見所	由来・歴史
1	白姫神社	祭神は蚕の神様で、通称「お白様」と敬称されている。阿久和一带の養蚕の守り神として祀られていたが、昭和32年(1957)現在地に遷座された。
2	鎌取池跡	阿久和川源流の一つで、大きな湧水地(全長約291m、幅約42m)があった。鎌取池の民話で語り継がれた。池の草刈りにやってくる若者から蛇の化身の娘が鎌を預かり草刈が出来ないようにするお話で、そこから鎌取池と呼ばれた。
3	長屋門公園	旧大岡家の屋敷で、市の「歴史的建造物」に指定。面積約3.5haで湧水もある。大岡家の表門(長屋門)は明治17年(1884)の建造、母屋は和泉町の名主・安西家の母屋で天保年間(1830年代)の建物を移築し、平成4年(1992)に開園。
4	製糸場跡	明治から昭和の初期まで養蚕が盛んに行なわれ、瀬谷区内にも養蚕農家が生産した繭を生糸に加工する10社の工場が操業していた。この付近にも相州改良社と大剛社があって、退社後に若き男女が集い阿久和銀座と云われた。
5	阿久和宮腰遺跡 (宮ノ腰公園)	平成6～8年に区画整理事業のため発掘調査が行われ、4,000～5,000年前の縄文時代の大型環状集落の跡が発掘された。中央部分は住居跡257軒、住居のない内側中心に200基以上の墓穴が発見された。今は埋め戻され公園となっている。
6	熊野神社	祭神は伊邪那岐命・伊邪那美命・彦坂姫命の三柱。創建は弘和年間(1381～1383)頃。永禄年間(1558～1569)小田原北条家臣増田満栄の再建と云われる。その後、旗本・安藤家の保護を受け社殿が整備され、初代正次は大阪夏の陣の出陣式をこの社前で行ったと云われる。お祭りには「湯立神楽」が奉納される。
7	お墓山	泉区の観音寺の寺領。旗本・安藤家3代のお墓がある所からお墓山と呼ばれている。正次を称えた子の正珍の寛文4年(1664)の顕彰碑あり。4代定房以降は菩提寺を東京早稲田の龍善寺へ移した。市文化財「地域史跡」に認定。
8	大久保原公園	木々に囲まれた静かな公園で、丘の斜面を利用して芝生が植えられ、児童向けの遊具や健康遊具が置かれている。壁打ち様のボードが設置されている。
9	大久保原遺跡	縄文時代後期(約4500年前)の遺跡。昭和52年(1977)3月から発掘調査が開始され、延700人の手によって縄文時代中・後期の土器が多数出土された。また後期住居跡5基が確認されたが、跡は埋め戻された。
10	相澤良牧場	戦後の食糧難、栄養不足を補う為に乳牛を育て始め、現在ホルスタインやジャージー等40頭いる。搾乳後乳業メーカーに出荷したり、相模原工場で牛乳を作り隣接のミルクファームで新鮮な牛乳やアイスクリームを直接販売している。

*コースは、道幅・歩道が狭い箇所や生活道路を歩きます。横に広がらないようご協力願います。

< 次回案内 >

瀬谷八福神巡拝 一日コース・ 半日コース

日時： 2021年1月9日（土）瀬谷駅北口広場 9時00分～15分受付

会員募集中!! せや・ガイドの会：竹見（☎:090-3900-6469）までお問合せください。